

NO.12



あやめ通信



大人版
3月号

小説

新刊案内
1/25～2/25

アーナルデュル・インダストリン『悪い男』

小砂川チト『猿の戴冠式』

杉田美野里『キャンサーギフト』

川上未映子『黄色い家』

今野敏『一夜』

小川哲『君が手にするはずだった黄金について』

河崎秋子『ともぐい』

津村記久子『水車小屋のネネ』

万城目学『八月の御所グラウンド』

夏川草介『スピノザの診察室』

九段理江『東京都同情塔』

塩田武士『存在のすべてを』

宮内悠介『ラウリ・クースクを探して』

宮島未奈『成瀬は天下を取りにいく』1, 2巻

三木三奈『アイスネルワイゼン』

青山美智子『リカバリー・カバヒコ』

安藤ホセ『迷彩色の男』

多崎礼『レーエンデ国物語』1～3巻

川野芽生『Blue』

東野圭吾『ブラック・ショーマンと覚醒する女たち』

実用書

syun cooking『常識やぶりのアイデアおやつ』

今井むつみ『言語の本質』

山本竜也『地方史のつむぎ方』

ビル・パーキンス『DIE WITH ZERO』

↑先月の新刊の一部を紹介します。↓今月のおすすめの1冊を紹介します。

今月の1冊

魚に魅せられた北大の研究者たち

『道南おさかな図鑑』



先月はパワフルなタイトルとして『多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』を紹介しました。今月は著者名です。魚に魅せられた北大の研究者たち著『道南のおさかな図鑑』！もうこの著者名を見ただけでも読みたくなってきますね。

気になる内容は、北海道大学大学院水産科学研究所所属の研究者を中心に16人の先生が道南の海で捕れる魚など40種を紹介しています。前書きには『小学生でも楽しく読める内容にさせていただくよう各先生には依頼した。』とありますが、やはり研究者の文章で、ふりがなは一部にしかふられていないので、先生ごとに差はありますが中学生でも難しいかな、という印象です。

魚たちのユニークな生態を知る楽しみはもちろん、先生方の文体の違いもそれぞれ個性があって読んでいて飽きないです。読後は海鮮を食べたくなります。釣りを趣味にしている方はいそいそと釣りの準備を始めるかもしれません。

学文ニュース

ひ な か ざ り 展 示 中 !

学習文化センターのロビーでひな
かざりを展示しています。

作品を展示してくださったのは、和
布あそびちくちく会様、友の会八雲
教室様、マリア幼稚園様です。

これだけのひなかざりが一カ所に
集まると迫力があり、ロビーがとても
華やかな空間になっています。

展示は3月9日(土)までの予定で
す。まだご覧になっていらっしゃら
ない方はお早めにお越しください。



↑先月学文であったできごとなどを紹介します。 ↓今月の学文の予定を紹介します。



新幹線工事説明会

3/8(金)

18:00～

学習文化センターホール

北海道新幹線長万部駅高架橋

工事と軌道工事の内容、進め方

についての説明会。

3月のカレンダー

定休日:毎週月曜日

開館時間:10:00～18:00

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	休館日					